

飯塚・嘉麻トピックス  
わが街の話題

## 筑前の国いつか街道まつり

◆2023年10月22日(日)

4年ぶりに第9回「筑前の国いつか街道まつり」が盛大に開催されました。かつて長崎街道の宿場町「飯塚宿」として栄えた飯塚市中心商店街界隈では、コスモスコン広場と各商店街のステージ会場で、歌やトークショーなど様々な催しがありました。

メインの時代仮装行列では「殿後」の姉妹都市サニーベールのラリーウライン市長と、「姫役」の母校卒業生で飯塚ふるさと応援大使の芳野友美さん(高校51回生)が曳台にて登場しました。

また、サニーベール市民の方、台湾から台東交際青年商會の方も来飯し、国際友好使節団としてパレードに参加され、市民の皆さんの歓声に笑顔で手を振っていました。閉会式は参加者全員で「on-doいづつか」の総踊りで締めくくり、国際色豊かな市民祭となりました。

広報部 杉村 美穂(高校41回生)



## 同窓生だより

## 光陰矢の如し「傘寿の集い」

◆2023年12月12日(火)

私たち国民はコロナの影響により約4年間日常生活を自粛してまいりましたが、世の中も徐々にではありますが落ち着きを取り戻し、お陰様で平常の生活ができるようになりました。そこで私たちが「80歳のお祝い」を兼ねて、2023年12月12日地元のがみプレジデントホテルで同窓会を開きました。

29名の仲間が出席し、約4年振りの再会を喜び、いつまでも懇親を深めました。

山下 鶴男(高校15回生)

編集  
後記

春色が日増しに濃く感じられるようになりましたね。小さな花の蕾を見つけると春の訪れを感じ心がうきうきしてきます。先日の卒業式では、感動で胸がいっぱいになりました。時の流れは今この瞬間の積み重ねです。今日という一日を大切に、皆様があつても多くの幸せを実感できますよう願っています。そして今年も同窓会で皆様の懐かしい笑顔に会えることを楽しみにしています。

今後も、「東陵」「東陵・特別版」に加え、同窓会の公式ホームページで皆様からのメッセージや多岐に亘る情報を発信してまいります。卒業生のご活躍や同窓会の報告、恩師の近況など皆様からの様々な情報をお待ちしております。(広報部)

同窓会公式ホームページでは、同窓生の皆様からの情報をお待ちしております。

●同窓会公式ホームページアドレスは <https://kahohigashi-doso.net> です。

嘉穂東高校同窓会



## 東陵・特別版の発刊にあたって

福岡県立嘉穂東高等学校同窓会 会長 花田 正(高校23回生)

令和6年能登半島地震により被災された方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復興し、平穏な日々が戻ることを心から願っております。我が同窓会会員の方々の中にも当地で被災された方がおられるのではないかと心配しております。

数年間のコロナ禍における懇親会自主規制も解け、昨年は4月から熊本・関西・東京・福岡と各支部の総会も通常通り盛大に行われました。そして、本部総会・懇親会も10月に盛大な懇親会を実施することができました。人と人とのつながりにおいて、食を共にし、旧交を温め、取り留めもない話をし合うということは大切なことだからだと実感しました。

現在、同窓会名簿製作に取り掛かっています。本校同窓会は6年ごとに同窓会名簿を発刊しており、2025年秋発刊になる予定です。個人情報観点から製作に反対の意見も一部ありましたが、同窓会会員の全体像を把握できる貴重な冊子であるということで名簿製作に取り組んでいます。今年の秋に、名簿作成のための住所確認等の郵便物が会員全体に届けられる予定です。ご協力をお願いします。来年の完成の折には、是非多くの同窓生に同窓会名簿を購入してもらいたいと思っています。と申しますのは、更に6年後の名簿については個人情報の側面とペーパーレス化のため、発刊が困難になると予想しております。

「東陵」は、毎年2回発刊しています。春の「特別版」と秋の「東陵」です。秋の「東陵」は、本部同窓会総会に向けての作成なので、配布部数が限られ、千五百冊程度です。それに対して、この「特別版」は会員のほぼ全員に配布しておりますから発行部数は1万7千冊を超えています。それだけ「特別版」はたくさん同窓生に読まれます。編集部も、遠く離れた会員に高校や飯塚地域のことを出来るだけお知らせ出来ればと頑張っています。今回も無事、東陵特別版が発刊出来たことは嬉しい限りです。編集等に携わられた広報部の皆さん、ありがとうございました。

最後に、同窓会会長として至らない点も多々あろうかと存じますが、会員の皆様には引き続き本校同窓会にご協力をお願い申し上げますと共に、皆様の御多幸と御健勝をお祈り申し上げご挨拶いたします。

同窓会支部だより  
総会・懇親会案内【予定】

## 嘉女・嘉穂東会inくまもと

■開催日:2024年4月6日(土)11時30分より ■場所:アークホテル熊本城前

年会費を集めずにはささやかな集まりのつもりで始めた「嘉女・嘉穂東会inくまもと」は3回生戸田さんが名付け親です。コロナで休会の年を含めると、今年で20年を迎えます。ひとえに皆様方の応援のおかげと心から感謝申し上げます。震災、水害、コロナ、と大ダメージを受けた熊本も半導体工場の誘致で賑やかになりつつあります。今年もホテル自慢の松花堂弁当を囲んで、楽しく催したいと考えております。どうぞ皆様お気軽にご参加下さい。詳細は「アークホテル熊本城前」にお尋ねください。2月末に案内ハガキを出します。皆様とお会いできることを楽しみにしております。尚、Facebookも運営しております。(https://www.facebook.com/in.kumamoto) [代表 畠山 祐子(高校32回生)]



## 関西支部 ■開催日:2024年4月20日(土) 受付11時、開会12時より ■場所:天満橋・大阪キャッスルホテル



「総会へ1人でも多くの同窓生を」2月に案内を発送します。同窓会を継続発展させるために、財政的基盤を保持するためにも「どうしても総会参加者を増やす取り組みが重要」と1月の幹事会で話し合いました。出来る限り、案内状に幹事の個人名で「お誘い手紙」を同封する取り組みを進めています。(全送付先にはなりません)。この間、24、27、34、50回生などの参加も生まれ、その中からあらたに2名の幹事も生まれました。「参加してもらってなんぼ!」です。総会では役員の補充(50回生)や新幹事の紹介などで、組織を強めていく予定です。懇親会は、「会員趣味の作品・思い出の品展示」や「福引き」「今、ふるさと」はスライド「長寿祝い」など楽しい企画を準備中です。尚、恒例のハイキングも2023年11月25日に「下鴨神社の紅葉を訪ねて」をテーマに実施し、良い企画となりました(昼食も美味しく)。2024年5月は「古都の新緑を味わう」とし、琵琶湖疎水、南禅寺、永観堂などを巡る予定です。【関西支部 支部長 長谷川 浩二(高校16回生)】

## 東京支部

■開催日:2024年6月1日(土) 受付11時、開会12時より ■場所:ホテルグランドアーク半蔵門

東京支部は昭和54年に発足し、今年で43回目の総会・懇親会を迎えます。母校を愛する先輩方に築いていただいた伝統ある東京支部を、新たな役員体制でこれからは大切に継続させ、さらに発展させていきたいと思っております。東京支部総会・懇親会に参加し、母校での思い出を語り合い、共感し、懐かし、そして新たな繋がりを発見することで驚きと喜びを感じることで、一緒に校歌を斉唱することで、同じ故郷、同じ高校で過ごした仲間達と同じ時間を共有することができます。今年の当番は24回生ですが、幹事会で幹事と一緒に協議を重ね、皆で盛り上がった楽しい総会・懇親会を開催できるように知恵を絞っています。皆様と再会できるのを楽しみにしております。

【東京支部 支部長 伊藤 房憲(高校20回生)】



## 福岡支部 ■開催日:2024年6月22日(土) 受付:13時より、総会・講演会:14時より、懇親会:15時より■場所:八仙閣本店

福岡支部は昨年、発足から30年を迎え本年は第31回の開催となります。昨年は会場等の都合により7月の開催となりましたが、本年は通常通り6月の4土曜日である6月22日の開催を予定しております。30周年記念誌も現在制作中であり、支部総会・懇親会にてお披露目できる予定です。5月初旬には、ご案内をお送りする予定にしておりますので是非ご期待下さい。なお、例年ご案内が届いていない方がご参加を検討頂ける場合は、3月中旬までに福岡支部HPの「お問い合わせ」ページから住所等をお知らせ頂ければ郵送させていただきます。

(https://kahohigashi-doso-fukuoka.com/contact-01)【福岡支部 支部長 小川 民夫(高校20回生)】



支部創設30周年記念事業 能古島海岸清掃



## 東陵



## 福岡県立嘉穂東高等学校同窓会報

発行/2024年3月 飯塚市立岩1730の5 嘉穂東高等学校同窓会

▲イラスト提供 江頭 猛(高校36回生)

## 本年当番 高校51回生からのお知らせ

## 2024年嘉女・嘉穂東高等学校 同窓会総会・懇親会の案内

## スローガン:「東志(ひむかし)~希望の集いここにあり~」

■開催日/2024年10月26日(土)12:00~ ■会場/のがみプレジデントホテル

2024年度  
同窓会総会 実行委員長  
大庭 由紀(旧姓:深町)  
高校51回生

この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様へ心よりお見舞い申し上げます。一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

昨年10月28日、コロナ禍を乗り越え3年振りの通常開催となった同窓会懇親会が開催されました。友と一緒に過ごす「楽しい」時間は、卒業すると共に少なくなっていく。そんな中で、久しぶりに味わえた「楽しい」は、とても貴重な時間でした。それと共に、50回生の心のこもった会にとても感謝を受け、当番生一同 身の引き締まる想いとなりました。

私たちが51回生も上記の日程での懇親会開催に向けて準備を進めております。想像していた大変さも、友人と一緒に取り組むことで「楽しい」時間になりつつあります。友人と過ごせる時間を大切に、準備に取り組んでいきたいと思ひます。

私達のスローガン「東志」(ひむかし)は太陽が昇る方向を意味する「日向かし」から発想を得て、「志を胸に目標へ向かう」という想いが込められております。この同窓会懇親会が皆様それぞれの「希望の集い」になるよう、実行委員一同志を一つに、懇親会開催に向けて頑張っております。皆様のご参加を楽しみにお待ちしております。一緒に「楽しい」時間を過ごしましょう!

2024年 嘉穂東高校同窓会 実行委員会 委員長 大庭 由紀(高校51回生)

## 同窓会当番説明会 ■2024年2月22日(木)

高校52回生(平成12年卒)、高校53回生(平成13年卒)同窓会委員への当番説明会をのがみプレジデントホテルにて開催いたしました。役員会主催で、来年当番を迎える52回生、再来年当番を迎える53回生の同窓会委員を迎え、当番の流れ(実行委員会準備から解散までの概要・組織図の例)を説明いたしました。早めに声掛けをすることにより、10月の総会・懇親会で「次期当番生」としての準備が少しでもスムーズにできればと思います。今年の当番51回生も同席し、今後の情報交換のための顔合わせができました。当番生の皆さんよろしく願ひします。



## 令和5年度 嘉穂東高校同窓会入会式 ■2024年2月29日(木)

卒業式を、翌日に控えた3年生の同窓会入会式が、母校体育館に於いて同窓会役員参加のもと厳粛に行われました。篠崎校長先生から日頃ののお礼のお言葉があり、続いて高校教師の経歴を持っておられる同窓会の花田会長からは、ご自身の現役時代の教え子「華丸大吉さん」の当時を振り返りエピソードを交えながら、「人は向上心を持って自分の人生を考えることで、いかにようにも変えられる」とお話しされました。嘉穂東高校同窓会の位置付けやあり方を具体的に例を上げて説明され、今後のより良い人生にエールを送られました。最後に同窓会委員長から、高校生活を終え、新しい道に進んで行く意気込みと決意の挨拶にて同窓会入会式は、終了しました。嘉穂東卒業76期生の幸多き未来を願ひします。

同窓会 副会長 林田 典子(高校31回生)

## 令和5年度 嘉穂東高校卒業式 ■2024年3月1日(金)

前日の雨から信じられないような良いお天気に恵まれ、第76期生197名の卒業式(卒業証書授与式)が執り行われました。今年度の卒業生も昨年と同様に、コロナ禍の厳しい状況の中で互いの顔も表情も判らないようなマスク越しの寂しい学校生活のスタートでした。

以前は当たり前であった学校行事も、限られた条件の下で一から組み立てていかなければならず、皆と遅くまで話し合いを重ねることも多くありましたが、振り返れば皆と過ごした時間の分だけ、とても思い出に残るものとなりました。こうして生徒主導で作りに上げた体育祭や文化祭、そして修学旅行は全校生徒に明るく笑顔と元気を与えてくれたそうです。非日常下で大半を過ごした3年間の日々は、与えられた状況の中で臨機応変な対応や人との接し方など、これからの長い人生において必ずや糧となることでしょう。

卒業生の皆さんの未来が、夢と希望に溢れた素晴らしいものでありますよう心から祈っています。後輩の新しい旅立ちの日に立ち会えることができ、とても感動いたしました。ご卒業、本当におめでとうございました。



広報部 部長 廣瀬 千鶴枝(高校30回生)

## 同窓会役員の紹介

本部役員				福岡支部役員				東京支部役員				関西支部役員			
会長	花田 正(高23)	支部長	小川 民夫(高20)	会 計	入 江 裕 章(高21)	副支部長(広報)	柴 田 芳 彰(高22)	支 部 長	長谷川 浩 二(高16)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
副会長	大塚 修一(高19)	副支部長	矢野 光 代(高 8)	幹 事	川 崎 雄 治(高21)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
近 藤	敏 規(高23)	副支部長	松 佐 守(高19)	副幹事	野見山 武 典(高25)	副幹事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
林 田	典 子(高31)	事務局長	野見山 清 豪(高24)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
坂 井	美智恵(高32)	事務局次長	阿 部 令 子(高24)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
財 務	部 長 江 俊 哉(高38)	事務局次長	宮 武 信 介(高47)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
廣 瀬	千鶴枝(高30)	広報局長	原 中 圭 子(高35)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
企 画	部 長 久保 英 樹(高44)	広報局次長	須 藤 真 治(高43)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)
		広報局局長	戸 田 徹(高46)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	幹 事	山 本 美 輝(高38)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)	支 部 長	伊藤 房 憲(高20)



本部だより

同窓会 総会・懇親会の報告





同窓会支部だより

総会・懇親会・同期会

第18回 嘉女・嘉穂東会 inくまもと  
■開催日:2023年4月1日(土) ■場所:アークホテル熊本城前

3年ぶりに例年通りの形で、4月1日11時半より、アークホテル熊本城前「朝顔の間」にて、40名のご出席をいただき、開催することができました。本部より花田会長、ほか2名の役員の方、福岡支部より小川会長ほか、2名の役員の方にもご出席いただきましたことを、厚くお礼申し上げます。発足にご尽力いただいた3回生の戸田さん、岩崎さんがおいでくださったことは、大変嬉しいことでした。

恒例の熊本城城主くしは、8回生の矢野さんが見事引き当てられました。校歌では50回生の応援団森藤健文さんの力強いエールをいただいて、盛大に歌うことができました。ご出席は叶いませんでしたが、嘉女26回前田さんと電話を繋ぎ、電話口で校歌を歌っていただくことができました。歌詞を全て暗記しておられたこと、お声がとても張りがあったこと、今年97歳の豊饒とした先輩を心から誇らしく思いました。

また来年も4月第一土曜日に、開催の予定であります。皆様どうぞ、熊本にお越しください。

代表 畠山 祐子(高校32回生)



第14回 関西支部総会・懇親会の報告  
■開催日:2023年4月15日(土) ■場所:天満橋・大阪キャッスルホテル



母校だより

母校教員 上村 浩明(高校35回生)

美術部  
第48回全国高等学校総合文化祭  
美術・工芸部門 全国大会推薦賞 受賞!  
◆2024年7月31日から8月4日  
岐阜市の県美術館・県図書館にて展示

仲道 ころろさん(2年)の絵画「魔法をかけて」が全国大会推薦賞を受賞、絵画部門158点の中から福岡県代表の作品5点に選ばれました。仲道さんは、「学校生活や勉強、人とうまく話せないといった自分の弱さをテーマにして、嫌いなところを隠そうとしたり、奇麗に見せようとする弱さを美しく描きたい」との思いから、化粧をしている姿を魅力的に描こうとした」とのこと。

美術科専門の先生がいない中、花魁の姿、女性の弱さを上手に表現しています。審査委員からは「アイデアの良さや目の付け所、鏡と現実との整合性が細かなところまで取られて完成度が高い優れた作品」との評価を頂きました。



放送部

第7回全九州高等学校総合文化祭  
大分大会 放送部門  
◆(第45回九州高校放送コンテストならびに校内放送活動研究会)  
◆2023年12月8日~10日 大分県別府市

アナウンス部門に門司彩音さん(1年)が出演。門司さんは、幸袋中1年から放送部に入部しアナウンスの練習に励んでおり、今年1年生ながら筑豊地区大会2位、県大会入賞を経て、県代表として九州大会出場に12名に選ばれました。

今回アナウンス原稿を作るに当たって「伝えたい」と思ったことは「伝統」。体育祭で1年生の女子生徒全員が舞う「御神楽(みかぐら)」が30年続く伝統となっている。それを、今年着任された新規採用の体育科の重野先生が、もっと御神楽に関心を持ってほしいと、皆で一斉に舞う従来の御神楽に応援団風の演奏を組み込んだ演出を取り入れた。

門司さんは、「ロックやヒップホップなどダンスは沢山あるけれど、ただ流行に乗るのではなく、昔ながらの伝統を踏まえた上で踊ってほしい」という重野先生の思いに共感し、先生の思いを生徒たちに伝えたいと原稿を作成したそうです。



吹奏楽部

第39回福岡県吹奏楽コンクール出場  
◆2023年8月6日 福岡サンパレス

2023年度、吹奏楽部は3年生6名、2年生5名、1年生2名、計13名で活動し、34年ぶりに筑豊支部代表として県大会に出場、銀賞を受賞しました。

部訓である「和親・努力・礼節・極真」を掲げての練習。部員13名と少人数であることを活かしてパートを中心に曲のイメージ共有を深めながら、より集中した練習をしてきました。

この経験を糧に、今後により良い演奏が届けられるよう引き続き頑張りたいと思います。応援よろしくお願ひいたします。



# 4年ぶり、賑わいを取り戻した懇親会開催!!

■開催日:2023年10月28日(土) ■場所:のがみプレジデントホテル

ここに辿り着くまで、たくさんの苦労があったと思いますが、新しい風を吹かせてくれた当番50回生の皆さん本当に、素晴らしい感動をありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

広報部 部長 廣瀬 千鶴枝(高校30回生)



東京支部総会・懇親会

■開催日:2023年6月3日(土)  
■場所:ホテルグランドアーク半蔵門

やっとコロナの長いトンネルを抜け、6月3日(土)に4年ぶりに東京支部総会・懇親会をホテルグランドアーク半蔵門で開催することが出来ました。

総会では、前年度の活動・決算報告、今年度の活動予定・予算案と、新役員人事案が審議され承認されました。

懇親会では、同窓会本部から花田正会長をはじめ本部役員の方、飯塚市からは藤江美奈副市長、そして特別ゲストとして西藤(原田)典子先生(支部当番23回生の恩師)をお招きし、ご挨拶を賜りました。

これまでも懇親会では様々なイベントを企画してきましたが、最近の目玉イベントとしては出身中学を同じくする者達が壇上に上がり、その校歌を伴奏に合わせ歌うイベントを行っています。参加者同士の新たな発見と出会いがあり、楽しい催しとなっています。

そして懇親会の終わりにには、2023年度当番50回生による飯塚本部同窓会のお知らせの後、応援団による力強いエールに続いて皆で校歌を大きく力強く合唱いたしました。

総会開催を決定したのが年明けからであったため準備期間がと

ても短かったのですが、小山さんをはじめとする当番生(23回生)の皆さんの協力と頑張り、また飯塚からの48回生、49回生および50回生の参加で大変盛り上がった会になりました。ありがとうございました。

東京支部 支部長 伊藤 房憲(高校20回生)



第30回 福岡支部総会・懇親会 ■開催日:2023年7月2日(日) ■場所:八仙閣 本店

7月2日(日曜日)、第30回福岡支部同窓会は、晴天に恵まれる中で4年振りにしかも人数制限もなく終えることが出来ました。懇親会には、同窓会本部から花田会長、本校から篠崎校長、東京支部から伊藤支部長、熊本会から木村実行委員をはじめ多くのご来賓の方々にもお越しいただきました。

今回から新会場となった八仙閣本店では、総勢約120名の同窓生が集まって、久しぶりの再会に話が盛り上がり、校歌や道産歌を歌ったり、また恒例のどんたく総踊りでは皆がシャモジを持ち輪になって踊ったりの楽しい懇親会となりました。

総会では、4年分の決算と役員人事および本年度の事業計画、予算をご承認いただきました。続く総会講演会では、高校39回生で飯塚市の藤江美奈副市長から魅力溢れる夢のある飯塚市の現在・将来についてのお話を伺って、これまで以上に郷土愛が強まる思いでした。

また、今回の同窓会の運営に当たっては、コロナ禍により久しぶりであった上に、諸般の事情によるベテラン幹事の不参加もあって、新役員・幹事達は、手探りで準備を進めたのです。本当にお疲れさまでした。当番幹事の皆さんにも多大なるご協力をいただきありがとうございました。

ところで、2023年は福岡支部設立30年という記念すべき年でもありま



す。我々役員・幹事一同は、設立時の原点に立って、今後ともわくわくするような魅力的な同窓会になるよう頑張って参ります。30周年の記念事業として現在、記念誌を作成中であり、2024年の同窓会時に皆様にお渡しできるようにしたいと考えています。また、記念のイベントとして、10月22日、福岡市西区の能古島にフェリーで行き、プラスチックゴミ等海岸清掃で汗を流した後、バーベキューを楽しみました。咲き誇るコスモスに空と海が一体化して美しさも最高でした。

福岡支部は、今後ともみんなで力を合わせて「一人ひとりが出来る範囲の努力」で支部運営が出来る態勢で、更に40周年、50周年に向けて新たな第一歩を踏み出して参ります。

今後とも福岡支部にご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

福岡支部 支部長 小川 民夫(高校20回生)



嘉穂東高校同窓会奨学金授与式 ■2023年3月16日(木)

同窓会給付型奨学金授与式が、校長室にて行われました。同窓会からは、同窓会会長、副会長2名、広報部員1名で出席。校長先生をはじめ該当生徒の担任の先生や保護者の方に見守られている中、今回も3名の生徒に花田会長より直接奨学金が手渡されました。

75回生の中から選ばれた3名の生徒たちは、教員、司書、公務員とそれぞれが人のために役立ちたい、人に寄り添った仕事を目指している生徒たちで、自分の夢の職業に就くために専門知識を学ぼうと大学へ進学します。今回の該当生徒の皆さんは、「このような機会を与えてくださったことに感謝いたします。同窓生としての誇りを持って頑張っていきたい」と力強く抱負を述べていました。

「半年後または1年後、皆さんの近況をはがきでも構わないので同窓会宛に知らせてほしい」と花田会長へお願いしたところ、3名とも快諾してくれました。楽しいこと、辛いこと、困ったこと、嬉しいことなど、報告が楽しみです。

最後に、スクールサポーター基金が将来の夢の実現への一助になっていることを皆さんにご紹介することで、スクールサポーターの輪が広がっていくことを切に願います。たくさんのご協力お待ちしております。

広報部 永井 潤子(高校32回生)

スクールサポーター募集について

「嘉穂東高校同窓会奨学金」制度が創設され毎年数名の生徒に授与しております。さらに1名でも多くの生徒への授与を目的として、「スクールサポーター」というかたちで、嘉穂東高校同窓会への寄付金を受け付けております。1口2,000円となっており、5口以上の企業・団体・個人の方は、ご希望により同窓会ホームページ内のバナーに掲載・ご紹介させていただきます。下記の郵便振替にてお申込みください。

◎郵便振替:新飯塚駅前郵便局 01790-8-142749「福岡県立嘉穂東高等学校同窓会」

◎スクールサポーターについてのお問い合わせは、norikohayashida8@gmail.com(担当:林田)まで

スクールサポーター企業のご紹介(50音順・敬称略)

■秋好尚美(高40回生) ■横アベックホームズ(高31回生) ■飯塚信用金庫(卒業生多数) ■飯塚花市場(高32回生) ■井上洋服店(高24回生) ■今心庵(高32回生他) ■筑豊情報マガジン・WING(高51回生) ■横エース・デンタル(高30回生) ■EnishiCMTTechnology(高30回生) ■大塚修一(高19回生) ■榎本多賀子(高30回生) ■大塚石材株式会社(高32回生) ■OKINAWAKISEIHOUSE EAST&WEST(高30回生) ■布オートデコノダ(高46回生) ■廣子嶋健治(高30回生) ■社会福祉法人 嘉穂福祉会 障害者支援施設 三愛園(高38回生) ■横クワイ(高44回生) ■医療法人康和会アイ歯科医院(高17回生他) ■佐野医院(高24回生) ■横さんぐん 横島和運輸(高31回生) ■社会福祉法人清知会なつき保育園(高32回生) ■武本玲子(30回生) ■横玉置(卒業生多数) ■ジョーズショップナカムラ(高31回生) ■横ナカジマ建設(高44回生) ■中嶋プロパティ(高35回生) ■横西田建設(高39回生) ■横ニッソー(嘉女29回生) ■横ネクスエネレーション(高41回生) ■横のがみのがみ総合グループ(卒業生多数) ■横ハリス(高30回生) ■花田正(高23回生) ■原田敏規(高23回生) ■廣瀬千鶴枝(高30回生) ■フェーズワンジャパン(高30回生) ■横マクリーめはうす(高24回生) ■松尾等(高32回生) ■松本益美(高12回生) ■南マルイチ商会(高31回生) ■小料理屋 三日月(高41回生) ■三橋裕子(高31回生) ■村上ホーム(高24回生) ■南吉岡スタジオ(高17回生) ■楽天生命保険代理店/佐藤伸一郎(高28回生) ■横リースキン・サート(高30回生)

常時受付中!